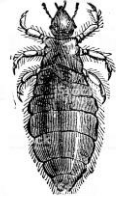


アタマジラミに注意！



昨日、本校でアタマジラミの発生が報告されました。アタマジラミは頭髮の中にすみ、頭皮から吸血します。そのため、かゆみをひきおこし、かきむしっているうちに、皮膚が傷ついて、細菌感染をおこすことがあります。不潔だから感染するわけではありません。直接ふれあったり、帽子、タオルなどをかいてうつります。第3種の感染症に指定されていますが、適切な処置を行えば、登校に制限はありません。

《アタマジラミの見つけ方》

- アタマジラミの成虫は2～4 mm程度、卵は0.5 mm程度の大きさの白い卵です。卵はフケと間違えやすいですが、白色の球～だ円形で髪の毛にしっかり付着して、フケのように簡単にとれません。
- 後頭部や側頭部に多く見つけられます。

《アタマジラミを見つけたら》 ※学校への連絡をお願いします。

- 皮膚科を受診する。処置後、完全に駆除できたか確認してもらう。
- タオル、くし、ハンカチ、帽子等の共用はしない。
- 2週間毎日洗髪し、洗髪後はドライヤーでしっかり髪を乾かし、常に頭髪を清潔にする。
- 枕カバー、シーツ等はできるだけ取り替える。熱処理（60℃以上、5分間以上）してから洗濯する。
- 頭と頭ををくっつけて遊ぶことをさける。



《予防》

- 頭をいつも清潔にする。
(シャンプーの泡をよくすすぐことが大切です。低学年の児童の頭は、親が洗ってあげるとよいと思います。)
- タオル等の共用はさける。
- 晴れた日は布団を干し、枕カバーやシーツ、タオルなどをよく洗濯する。